

1 戦争に係る遺構		2 資料(映像 ・ 写真 ・ 文献)		(3) その他(人形)	
名 称	青い目の人形				
住所または所属	土浦市立博物館				
概 要	<p>数 量:1体(ケースとも) 時 代:昭和初期 所有者:土浦市立土浦幼稚園(土浦市立博物館で借用中)</p> <p><資料の歴史> 昭和2(1927)年、日米友好のためにアメリカの子供たちから日本の子供たちに贈られた「青い目の人形」(Japanese friendship dolls)12,739体の一つ。茨城県には240体余りが配られたが、現存を確認できるのは11体のみである。土浦幼稚園所有の「青い目の人形」は、最初、土浦尋常小学校(現土浦市立土浦小学校)に贈られ、後に附属幼稚園(現土浦市立土浦幼稚園)に飾られた。日本各地に贈られた「青い目の人形」は、太平洋戦争中に敵国人形として処分されることもあり、土浦幼稚園に残るものは貴重な存在である。</p> <p><状 態> ・人形本体は色あせ、ひび割れてはいるものの、本体・靴・下着は当初のものである。 ・髪は後補の毛糸、劣化した服(当初のものではない)は、土浦市立博物館の開館(昭和63年7月)に合わせ、新調している。</p> <p><展示活用> 博物館の季節展示において展示を行っている。 ※展示替えのため展示されていない期間もあることから、来館前に要確認。</p> <p><参考文献> 「青い目の人形-戦争と平和の証言者-」(通巻第4号、2008年度夏季展示室だより) 「土浦幼稚園の青い目の人形-来歴をたどる-」(通巻第29号、2014年度春季展示室だより) ※下記のホームページ内の「展示室だより」バックナンバーでご覧いただけます。</p>				
問い合わせ先	土浦市立博物館 TEL(029-824-2928)				
HPアドレス	http://www.city.tsuchiura.lg.jp/section.php?code=43				
著 作	土浦市立博物館				